

# 第7回市政e-モニターアンケート集計結果

## 【テーマ】防災対策について

アンケート送信日 平成24年1月20日（金）（未着者再送24日（火））  
 アンケート実施期間 平成24年1月20日（金）～1月31日（火）  
 送信者数 201名（着信者数198名）  
 回答者数 67名（期限後に回答が届いた1名を含む）  
 回答率（対送信者数） 33.3%  
 回答率（対着信者数） 33.8%

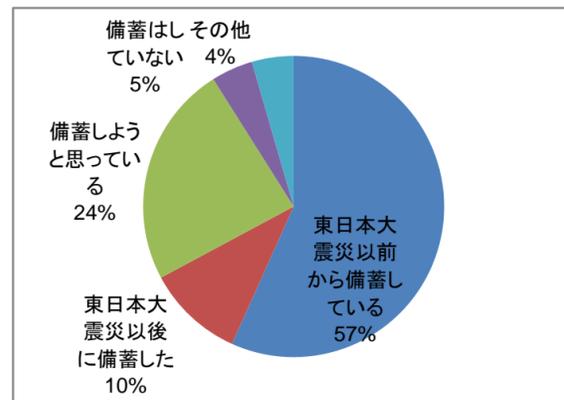


### ■質問1■ 災害に備えて、ご自分で食糧や非常持ち出し品を備蓄していますか？

1 東日本大震災以前から備蓄している	38
2 東日本大震災以後に備蓄した	7
3 備蓄しようと思っている	16
4 備蓄はしていない	3
5 その他	3

※「その他」の意見

- ・ 水と燃料のみ備蓄しています
- ・ 食糧以外の非常持ち出し品は用意してある
- ・ 完璧ではないが基本は押さえてある

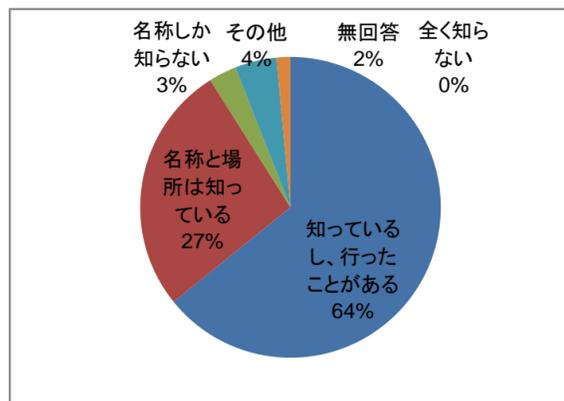


### ■質問2■ 災害時の避難場所を知っていますか？

1 知っているし、行ったことがある	43
2 名称と場所は知っている	18
3 名称しか知らない	2
4 全く知らない	0
5 その他	3
6 無回答	1

※「その他」の意見

- ・ 何となく覚えている程度（確認が必要）
- ・ 市から案内がない
- ・ 知っているけど、我が家からは鎌倉高校は海に向かっていかなければならないので、他の避難場所に行こうと思います。

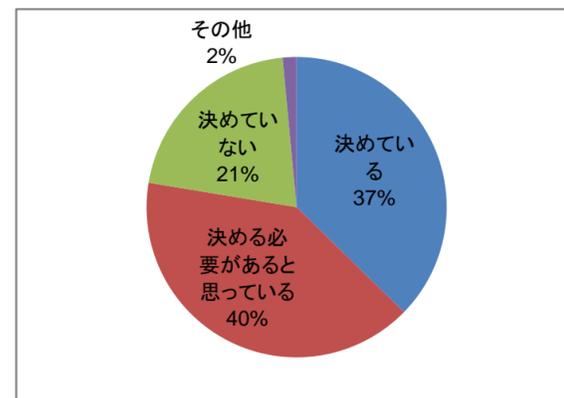


### ■質問3■ 家族の間で災害時の連絡方法や集合場所などのルールを決めていますか？

1 決めている	25
2 決める必要があると思っている	27
3 決めていない	14
4 その他	1

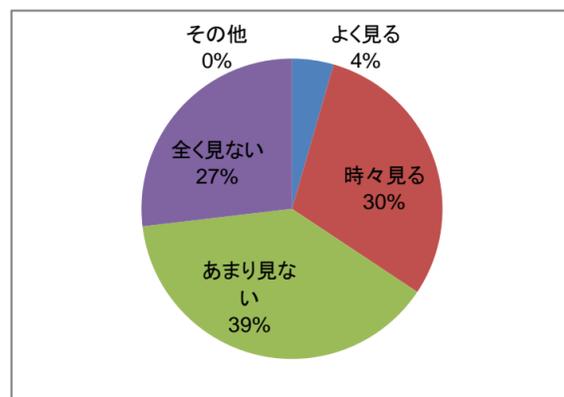
※「その他」の意見

- ・ 単身世帯。親戚との連絡方法は決めている



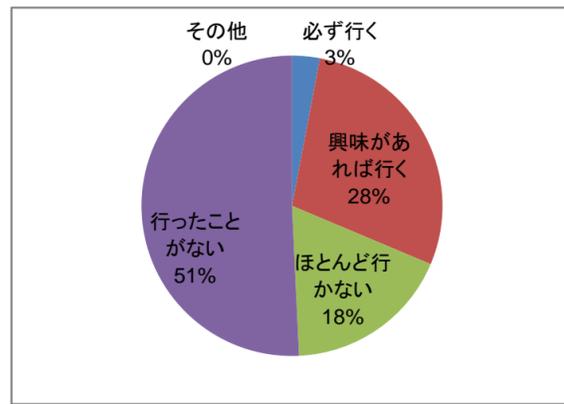
### ■質問4■ 市の防災ホームページをご覧になりますか？

1 よく見る	3
2 時々見る	20
3 あまり見ない	26
4 全く見ない	18
5 その他	0



■質問5■ 市の防災イベントに参加したり、見学したことはありますか？

1 必ず行く	2
2 興味があれば行く	19
3 ほとんど行かない	12
4 行ったことがない	34
5 その他	0

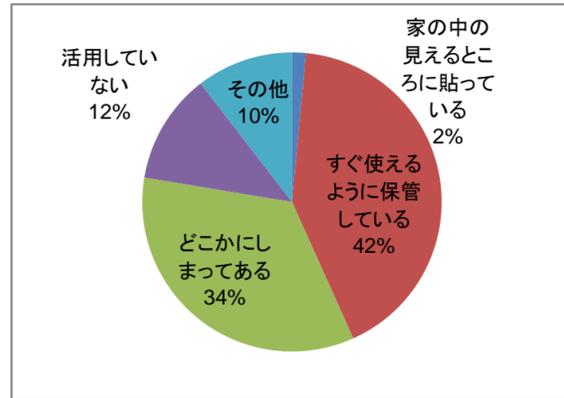


■質問6■ 市から配布された防災マップやハザードマップを活用していますか？

1 家の中の見えるところに貼っている	1
2 すぐ使えるように保管している	28
3 どこかにしまっている	23
4 活用していない	8
5 その他	7

※「その他」の意見

- ・ マップを見たことがない
- ・ 配布されていない、配布された記憶がない、配布されたことを知らない
- ・ Webで確認した
- ・ 新しいものが送られてきていない

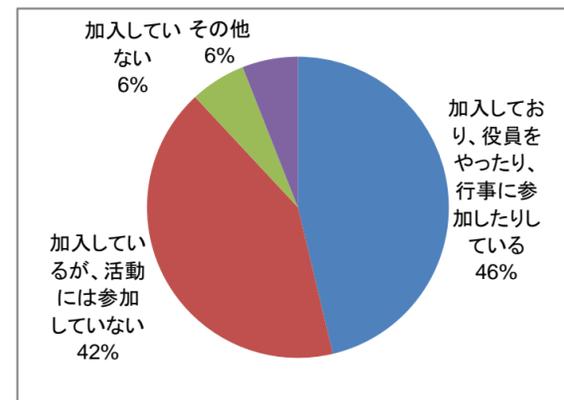


■質問7■ 自治会・町内会に加入していますか？

1 加入しており、役員をやったり、行事に参加したりしている	31
2 加入しているが、活動には参加していない	28
3 加入していない	4
4 その他	4

※「その他」の意見

- ・ 加入したいと思っている
- ・ 妻が活動に参加している
- ・ 内容により参加している

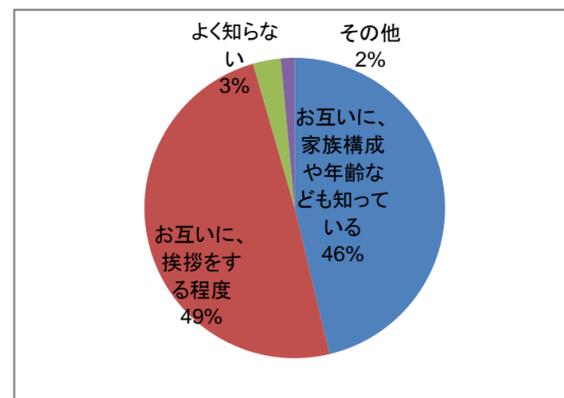


■質問8■ 両隣、向かいなど近隣の人について知っていますか？

1 お互いに、家族構成や年齢なども知っている	31
2 お互いに、挨拶をする程度	33
3 よく知らない	2
4 その他	1

※「その他」の意見

- ・ 震災後、メールアドレスを交換した

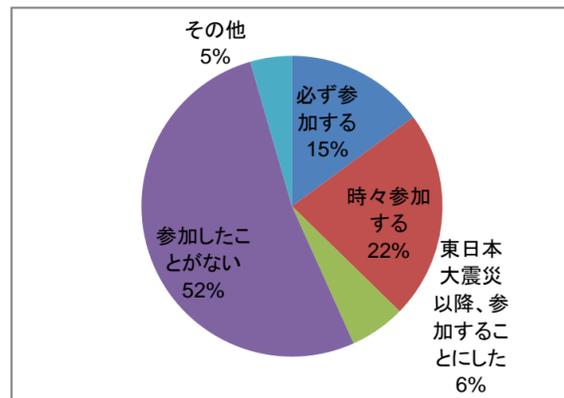


■質問9■ 地域の防災訓練に参加したことがありますか？

1 必ず参加する	10
2 時々参加する	15
3 東日本大震災以降、参加することにした	4
4 参加したことがない	35
5 その他	3

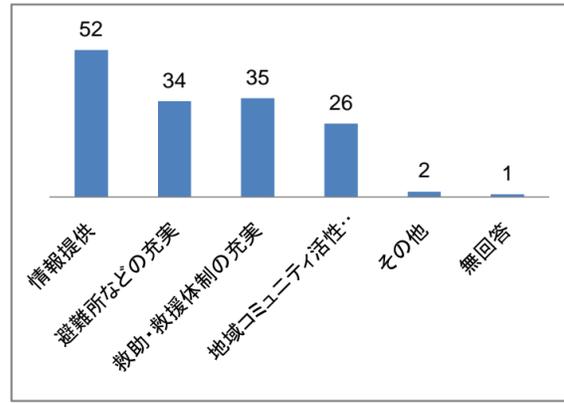
※「その他」の意見

- ・ 防災訓練をやっていない
- ・ 「防災訓練」が行われたことはないと思う
- ・ そのような案内はない



■質問10■ 災害については、自助・共助・公助の連携が必要であるといわれています。「公助」の部分で行政に何を期待しますか？（複数回答可）

1 情報提供	52
2 避難所などの充実	34
3 救助・救援体制の充実	35
4 地域コミュニティ活性化の支援	26
5 その他	2
6 無回答	1

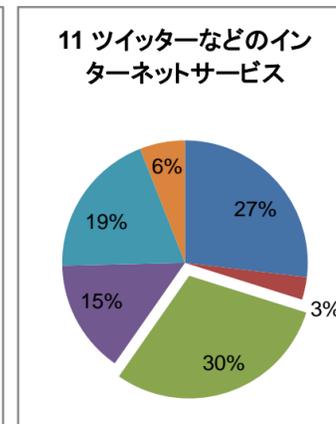
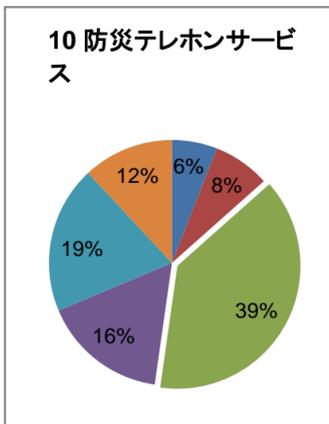
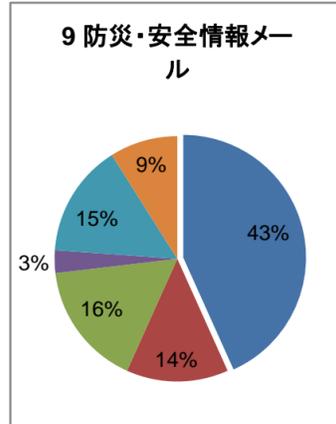
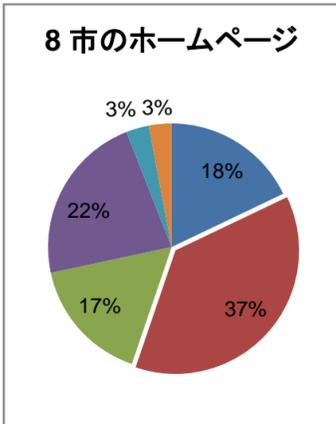
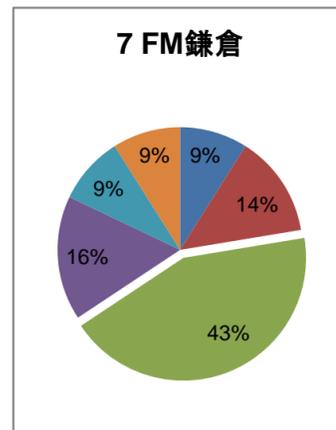
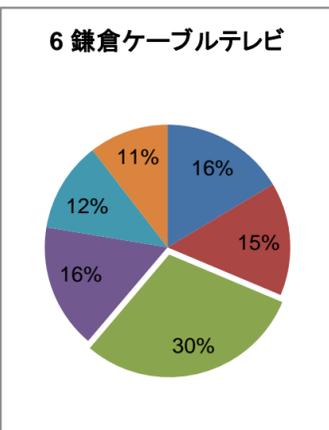
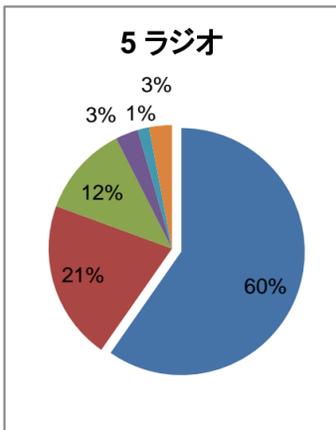
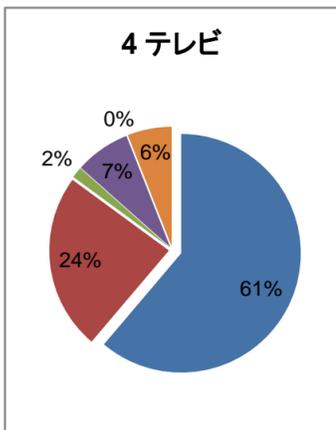
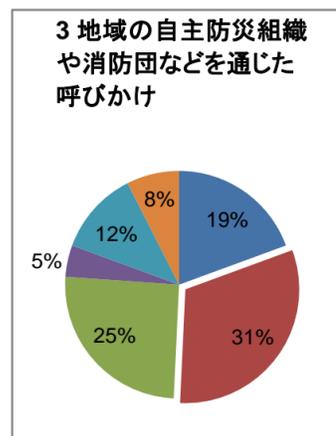
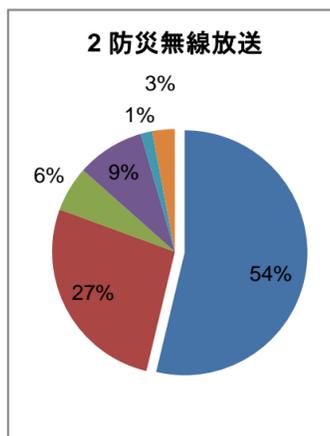
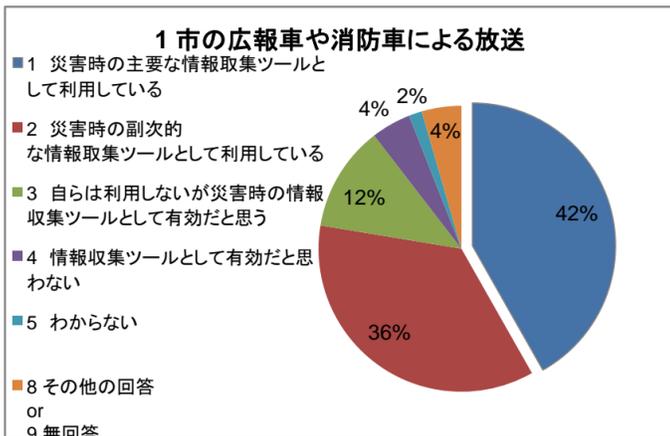


※「その他」の意見

- ・ 地域の防災組織の組織・編成の支援
- ・ よくわかりません

■質問11■ 以下のそれぞれの情報手段について、災害時の情報収集ツールとして、実際に利用または有効だと思いますか。それぞれ項目ごとに、下記の選択肢から選び、お答えください。

項目	選択肢	1 災害時の主要な情報収集ツールとして利用している	2 災害時の副次的な情報収集ツールとして利用している	3 自らは利用しないが災害時の情報収集ツールとして有効だと思う	4 情報収集ツールとして有効だと思わない	5 わからない	8 その他の回答 or 9 無回答
		投票数	投票数	投票数	投票数	投票数	投票数
1	市の広報車や消防車による放送	28	24	8	3	1	3
2	防災無線放送	36	18	4	6	1	2
3	地域の自主防災組織や消防団などを通じた呼びかけ	13	21	17	3	8	5
4	テレビ（公共電波により広域に発信されるもの）	41	16	1	5	0	4
5	ラジオ（公共電波により広域に発信されるもの）	40	14	8	2	1	2
6	鎌倉ケーブルテレビ	11	10	20	11	8	7
7	FM鎌倉	6	9	29	11	6	6
8	市のホームページ	12	25	11	15	2	2
9	防災・安全情報メール	29	9	11	2	10	6
10	防災テレホンサービス	4	5	26	11	13	8
11	ツイッターなどのインターネットサービス	18	2	20	10	13	4



## 【アンケート結果について】

東日本大震災以降、市民の方から、家庭での備蓄品や災害時の避難場所について、多くのお問合せをいただいています。防災意識の向上とともに、避難場所の確認や、家庭での備蓄品（非常持ち出し袋）については、ある程度ご対応いただけていると認識しています。

しかしながら、地域の防災訓練に参加したことがない方や連絡方法の確認が取れていない方が半数を超えているなど、災害発生時の具体的な行動についてまでは踏み込めていないと感じています。

この点について、今後は、積極的な訓練参加を呼びかけていくほか、防災講話や各種広報媒体等を利用して市民の方への周知を図りたいと考えています。

質問10について、災害対策における公助への期待が大きいと感じておりますが、あくまでも自助・共助・公助の充実が必要であり、アンケート結果について、効果的な防災対策が取れるよう今後の施策を行う上での参考とさせていただきます。

質問11について、災害時には様々な状況が考えられることから、市としては多くの情報提供手段を持つことが有効であると考えており、今後情報提供を行う上での参考とさせていただきます。



ご協力ありがとうございました。

## 【お問い合わせ先】

鎌倉市経営企画部秘書広報課広聴担当

〒248-8686 鎌倉市御成町18番10号

TEL 0467 (23) 3000 内線2505

FAX 0467 (23) 8700

e-mail [emoni2505@city.kamakura.kanagawa.jp](mailto:emoni2505@city.kamakura.kanagawa.jp)